

東北農政局山形市庁舎2階空調設備改修工事
 (施工体制確認型総合評価落札方式)
 評価資料等作成の手引き

目次	頁
○施工体制確認型総合評価落札方式について	1
○評価項目及び評価基準	2～3
○総合評価落札方式様式関係記載留意事項	4～5
○競争参加資格確認申請書(様式1号)	6
○同種工事の施工実績(企業)(様式2号)	7
○同種工事の施工実績(配置予定技術者)(様式2号の1)	8
○企業に関する項目(様式3号)	9
○地域への貢献活動の実績(様式3号の1)	10
○指定工種の工事成績(企業)(様式3号の2)	11
○配置予定技術者に関する項目(様式4号)	12
○指定工種の工事成績(配置予定技術者)(様式4号の1)	13
○工事費内訳書(様式5号)	14
○工事費内訳書(二次明細)(様式6号)	15
○電子入札システム対象工事における紙入札方式での参加承諾願 (様式7号)	16
○電子入札システム対象工事における入札方式の変更承諾願 (様式8号)	17
○競争参加資格確認申請取り下げ・入札辞退 理由書(様式9号)	18
○電子契約システム対象工事における紙契約方式への変更承諾願 (様式10号)	19

施工体制確認型総合評価落札方式について

1 本資料の位置づけ

本資料は、東北農政局長が発注する施工体制確認型総合評価落札方式による営繕工事において、入札参加希望者が各種資料を作成するための手引きとして利用されたい。

2 提出書類の審査について

(1) 競争参加資格の審査

入札参加希望者から提出された各種評価資料等について、入札公告及び入札説明書に示す競争参加資格の要件を全て満たしているか否か（様式1号、様式2号及び2号の1）の内容が適正であるか否かの審査を行う。

(2) 総合評価について

上記(1)により、競争参加資格が確認された入札参加者全てに標準点(100点)を与える。また、本工事における評価項目については、提出された各種資料の内容を評価基準に基づき評価を行い、採点基準に従い最高30点までの加算を行う。また、技術資料の内容に応じて施工体制（品質確保の実効性、施工体制確保の確実性）の評価を行い、最高30点までの施工体制評価点を与える。

なお、施工体制の評価結果に応じて、加算点を減じる措置を行う。

「修正後の加算点」＝「加算点」×（「施工体制評価点」／30点）

3 評価項目

評価基準と評価点

本工事における評価項目と評価点は、表1及び表2による。

4 落札者の決定

(1) 総合評価のしくみ

施工体制確認型総合評価落札方式は、標準点と施工体制評価点及び加算点を合計した得点を入札価格（単位は百万円。）で除して得た数値（以下「評価値」という。）をもって行う。評価値は、小数点第3位まで求めるものとし、小数点第4位以下は切り捨てることとする。計算方法は、以下のとおりである。

【参考】

標準点＝100点

評価値＝（標準点＋施行体制評価点＋加算点）／入札価格（単位：百万円）

基準評価値＝100点／予定価格（単位：百万円）

(2) 落札者の決定

次のア、イの要件に該当する入札参加者のうち、(1)による評価値の最も高い提案者を落札者として決定する。また、評価値の最も高い者が2者以上ある場合は、当該者にくじを引かせて落札者を決定する。

ア 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。

イ 評価値が基準評価値を下回らないこと

表1 評価項目

評価分類	評価項目	評価の詳細	様式	評価基準	配点	得点
ア 企業に関する項目	A 指定工種の 工事成績	平成28年4月1日以降に 完成した東北管内の公共 工事（管工事）の工事成 績評定点（平均点）	3号、 3号の2	85点以上	3.0	/10.5
				75点以上85点未満	2.0	
				70点以上75点未満	1.0	
				70点未満又はなし	0.0	
	B 指定工種の 施工に関する 表彰実績	平成28年4月1日以降の 東北管内の優良工事表彰 の受賞実績	3号	指定工種（管工事）に係る優良工事表彰の受賞実績あり	1.0	
				実績なし	0.0	
	C 地域への貢 献活動	平成28年4月1日以降の 東北管内の災害協定等に 基づく活動実績又は企業 としてのボランティア活 動による表彰実績等	3号、 3号の1	実績あり	1.0	
				実績なし	0.0	
	D 地域精通度	当該工事実施県内（山形 県）に本社（本店）を有 していること。	3号	本社（本店）あり	1.0	
				本社（本店）なし	0.0	
	E 同種工事の 施工実績	平成18年4月1日以降 に、元請として完成・引 渡しが完了した、東北管 内の同種工事の施工実績	3号	公共機関の施工実績あり	2.0	
				民間発注等からの施工実績あり	0.0	
	F ISO等の 認証取得	ISO等認証取得	3号	ISO9001及びISO14001を取得	2.0	
ISO9001及びエコアクション21を取得				1.5		
ISO9001又はISO14001のどちらかを取得				1.0		
エコアクション21のみを取得				0.5		
なし				0.0		
G ワーク・ラ イフ・バラ ンス等推進 に係る認定 取得	ワーク・ライフ・バラ ンス等推進に係る認定取得	3号	次に掲げるいずれかの認定等を受けている。 ・女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（平成27年法律第64号）に基づく認定等（えるぼし認定企業等） ・次世代育成支援対策推進法（平成15年法律第120号）に基づく認定（くるみん・プラチナくるみん認定企業） ・青少年の雇用の促進等に関する法律（昭和45年法律第98号）に基づく認定（ユースエール認定企業）	0.5		
			該当なし	0.0		
イ 配置予定技術者に関する項目	A 指定工種の 配置予定技 術者の保有 資格	配置予定技術者の資格取得後の経験年数	4号	監理技術者資格者証の取得後5年以上経過した者	2.0	/10.0
				配置予定技術者の保有資格が上記以外の者である	0.0	
	B 同種工事の 配置予定技 術者の従事 経験	配置予定技術者の平成18年4月1日以降に完成・引渡した東北管内の同種工事の従事経験	4号	主任技術者又は監理技術者としての従事経験あり	3.0	
				上記以外の役職での従事経験あり	0.0	
	C 指定工種の 配置予定技 術者の工事 成績	主任技術者又は監理技術者として従事した工事（指定工種に限る。）の平成28年4月1日以降の東北管内の工事成績評定点（平均点）	4号、 4号の1	85点以上	3.0	
				75点以上85点未満	2.0	
				70点以上75点未満	1.0	
				70点未満又はなし	0.0	
D 指定工種の 配置予定技 術者に係る 表彰実績	平成28年4月1日以降の 指定工種に係る東北管内 の優良工事技術者表彰の 受賞実績	4号	受賞実績あり	2.0		
			受賞実績なし	0.0		

表2 評価項目

評価分類	評価項目		評価基準	配点	得点
ウ 施工体制 評価点	A	品質確保の実効性	工事の品質管理に関する適切な体制が十分確保され、入札説明書に記載された要求要件がより確実に実現できると認められる。	15	/30
			工事の品質管理に関する適切な体制が概ね確保され、入札説明書に記載された要求要件が実現できると認められる。	5	
			その他	0	
	B	施工体制確保の確実性	工事の確実な実施に必要な材料調達及び人員確保等の施工体制が十分確保され、入札説明書に記載された要求要件をより確実に実現できると認められる。	15	
			工事の確実な実施に必要な材料調達及び人員確保等の施工体制が概ね確保され、入札説明書に記載された要求要件を実現できると認められる。	5	
			その他	0	

総合評価落札方式様式関係記載留意事項

1 申請書及び競争参加資格を確認する書類について

A 競争参加資格確認書(様式1号)

申請書は様式1号により作成してください。

B 同種工事の施工実績(企業)(様式2号)

ア 平成18年4月1日以降に元請として完成・引渡し完了した、入札公告及び入札説明書に定めた同種工事(以下「同種工事」という。)を記載してください。同種工事の施工実績が多数の場合は、最大2件まで記載できますが、それぞれ別葉としてください。

イ 同種工事の施工実績について、工事の概要等の把握に必要と判断される最小限の図面等を添付するとともに、CORINSの写し又は契約書の写し(契約条項は不要)を添付する必要があります。

ウ 共同企業体で入札を希望する場合は、出資比率及び該当する構成員名も記載するとともに、出資比率を証明する書類を添付する必要があります。

C 配置予定技術者の状況(様式2号の1)

ア 申請書提出時に配置予定技術者が特定できない場合は、複数の候補者を記載することができますが、各技術者ごとに別葉で作成してください。

イ 他の工事を落札したこと等により配置予定の技術者を配置することができなくなったときは、直ちに競争参加資格の確認の申請の取り下げ、又は入札の辞退を行う必要があります。これらの行為を行わず入札した者については、指名停止等措置要領に基づく指名停止を行う場合があります。

ウ 実際の施工に当たって技術資料に記載した配置予定技術者を変更できるのは、死亡、傷病、退職等の真にやむを得ない場合の他、受注者の責によらない場合に限りです。

2 企業に関する項目について

A 指定工種の工事成績(様式3号、3号の2)

ア 平成28年4月1日以降に完成した東北管内公共工事(管工事)の工事成績評定点(過去5か年間全ての工事の平均)が70点以上の場合に加点します。なお、発注者が発行した工事成績評定通知書の写しを添付する必要があります。

イ また、建設共同企業体での工事成績については、出資比率が20%以上の構成員全てを加点します(その場合は、出資比率を確認できる資料を添付願います)。

B 指定工種の施工に関する表彰実績(様式3号)

ア 平成28年4月1日以降の管工事(以下「指定工種」という。)に係る東北管内の優良工事表彰実績がある場合に加点します。

イ また、建設共同企業体での表彰実績については、出資比率が20%以上の構成員全てを加点します。(その場合は、出資比率を確認できる資料を添付願います。)

ウ なお、加点対象となる優良工事表彰は、公共工事(「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」(平成12年法律第127号)で規定するものに限る。)を対象とし、当該表彰状の写しを添付する必要があります。

C 地域への貢献活動(様式3号、3号の1)

ア 平成28年4月1日以降の東北管内の災害協定等に基づく活動実績、又は企業としてのボランティア活動による表彰がある場合に加点します。

イ 防災・災害復旧の実績又はボランティア活動の実績については、従業員が個人的に行ったものは対象外であり、その内容は、表彰状の写し、実績証明書等により客観的に証明される必要があります。

ウ 様式3号の1の記載に当たっては、実施機関からの証明印が必要となります。

D 地域精通度(様式3号)

当該工事実施県内(山形県)に本社(本店)を有している場合に加点します。

E 同種工事の施工実績(様式3号)

ア 平成18年4月1日以降に、元請として完成・引渡し完了した東北管内の同種工事の施工実績が、公共機関である場合に加点します。

イ また、同種工事の施工実績が建設共同企業体の構成員としての実績である場合は、出資比率が20%以上で、出資比率を確認できる書類を併せて提出できる場合のものに限りです。

ウ 同種工事の施工実績について、工事の概要等の把握に必要と判断される最小限の図面等を添付するとともに、CORINSの写し又は契約書の写し(契約条項は不要)を添付する必要があります。

F ISO等の認証取得(様式3号)

ア 開札時点で有効なISO9001又はISO14001並びにエコアクション21の認証を取得している場合に加点します。なお、認証登録証(有効期限内のものに限る。)及び登録範囲が確認できる付属書等の写しを添付する必要があります。(エコアクション21=「エコアクション21認証・登録制度(環境省策定)」)

イ 入札参加希望者が共同企業体の場合、構成員がISOを取得していても加点の対象とはなりません。

G ワーク・ライフ・バランス等推進に係る認定取得(様式3号)

ア 開札時点で有効なワーク・ライフ・バランス等推進に係る認定を取得している場合に加点します。なお、認定登録証(有効期限内のものに限る。)及び登録種類が確認できる付属書等の写しを添付する必要があります。

イ 入札参加希望者が共同企業体の場合、構成員がワーク・ライフ・バランス等推進に係る認定を取得していても加点の対象とはなりません。

ウ 加点の対象となる認定等は、以下のとおりです。

- ・女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(平成27年法律第64号)第9条又は第12条に基づく認定を受けている企業(第9条に関するものに対しては、労働時間等の働き方に係る基準を満たすものに限る。)、同法第8条に基づく一般事業主行動計画(計画期間が満了していないものに限る。)を策定している企業(常時雇用する労働者の数が300人以下のものに限る。)をいう(えるぼし・プラチナえるぼし認定企業等)。

- ・次世代育成支援対策推進法施行規則等の一部を改正する省令(平成29年厚生労働省令第31号)による改正後の認定基準に基づく認定。

- 同省令による改正前の認定基準又は同附則第2条第3項の規定による経過措置に基づく認定。(くるみん・プラチナくるみん認定企業)

- ・青少年の雇用の促進等に関する法律(昭和45年法律第98号)第15条に基づく認定を受けている企業(ユースエール認定企業)。

3 配置予定技術者に関する項目について

配置予定技術者として複数の候補を記載した場合は、低位の者で採点を行います。評価項目ごとの当該状況を証明する資料については、すべての候補者について提出する必要があります。

A 配置予定技術者の指定工種の保有資格(様式4号)

監理技術者資格者証を有し、その資格取得後5年以上の経験がある場合に加点します。

B 配置予定技術者の同種工事の従事経験(様式4号)

ア 配置予定技術者の平成18年4月1日以降の東北管内の同種工事への従事経験が、主任技術者又は監理技術者として中心的な立場で従事し、その内容が確認できた場合に加点します。なお、評価対象となる配置予定技術者の同種工事の施工実績は、同種工事に該当する工種の施工期間の3分の2又は8箇月以上従事した工事とします。

イ 配置予定者の従事役職について確認できる資料の写しを添付する必要があります。

ウ 監理技術者資格者証により直接的かつ恒常的な雇用関係が明確に判断できない場合には、健康保険被保険者証の写しを添付する必要があります。

C 配置予定技術者の指定工種の工事成績(様式4号、4号の1)

ア 平成28年4月1日以降に、主任技術者又は監理技術者として従事した東北管内の指定工種の公共工事(「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」で規定するものに限る。)の工事成績評定点(平均点)が70点以上の場合に加点します。

なお、「工事成績評定(平均点)」の対象工事は、配置予定技術者が当該工事に従事した期間が工期の3分の2以上となる工事とします。

イ 公共工事発注機関が発行した工事成績評定通知書の写し及び配置予定技術者が当該工事に従事したことを証明するためCORINS登録の写しを添付する必要があります。

D 配置予定技術者に係る指定工種の表彰実績(様式4号)

平成28年4月1日以降の東北管内の指定工種に係る優良工事技術者表彰の受賞実績がある場合に加算します。

なお、発注機関が発行した優良工事技術者表彰状の写しを添付する必要があります。

(様式1号)

競争参加資格確認申請書

令和 年 月 日

支出負担行為担当官

東北農政局長

内田 幸雄 殿

建設業許可番号：

住 所：

商号又は名称：

代表者氏名：

電話番号：

F A X 番号：

令和3年6月22日付けで入札公告のありました東北農政局山形市庁舎2階空調設備改修工事に係る競争に参加する資格について確認されたく、下記の書類を添えて申請します。

なお、予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号）第70条、第71条及び入札説明書5（4）、（7）～（10）の規定に該当する者でないこと並びに添付書類の内容については事実と相違ないことを誓約します。

記

- 1 入札公告2の（5）に定める施工実績を記載した書面
- 2 入札公告2の（6）に定める配置予定の技術者の資格等を記載した書面
- 3 入札公告3の（3）に定める加算点を付与するのに必要な事項を記載した書面
- 4 その他

【申請内容問合せ先】

部署名

担当者名

連絡先

- (備考) 1 用紙の大きさは日本産業規格A列4とする。
- 2 紙入札の場合には、表に申請者の住所・氏名を記載した返信用封筒(郵便料金530円の切手を貼った角形2号封筒)を別途提出(持参、郵送又は託送)すること。

同種工事の施工実績（企業）

(※入札説明書5の(5)に規定する競争参加資格の要件)

工事名：東北農政局山形市庁舎2階空調設備改修工事

会社名：

登録番号 ※		管工事 登録番号 ○○○○○
同種工事の要件について		<p>①平成18年4月1日以降に元請けとして完成・引渡しが完了した、次の同種工事の施工実績を有すること。ただし、経常建設共同企業体にあつては、構成員のうち1社が同種工事の施工実績を有すること。また、共同企業体としての施工実績は、出資比率が20%以上のものについて認める。</p> <p>②同種工事とは、冷暖房設備工事又は空気調和設備工事の施工実績とする。なお、当該実績が各地方農政局（沖縄総合事務局を含む）が発注した工事に係る実績である場合にあつては、評定点合計が65点未満のものを除くこと。</p>
施工実績の内容（同種工事の工事名称等）	指定工種	管工事
	工事名称等	○○○○工事
	発注機関名	○○○○
	施工場所	○○県○○市○○町
	請負代金額	00,000,000円
	工期	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日
	受注形態等	単体
	CORINS登録の有無	有（CORINS登録番号）又は 無
	工事概要	1) 空調設備設置
		2) 電気設備改修
添付資料	(①CORINSの写し②図面の写し)	

※ 登録番号欄には、東北農政局における対象工事種別に係る令和3・4年度一般競争（指名競争）参加資格を付与されている有資格者の登録番号（受付番号）を記載すること。

注1 共同企業体で入札参加を希望する場合は、当該共同企業体としての実績、又は出資比率が20%以上の構成員、いずれかの実績を記載すること。

注2 同種工事の施工実績が多数の場合は、最大2件まで記載することができるが、それぞれ別葉とすること。

注3 工事の概要等の把握に必要と判断される最小限の図面等を添付するとともに、CORINSの写し又は契約書の写し（契約条項は不要）を添付すること。

注4 同種工事の発注機関の優先順位は、①公共機関、②民間とする。

注5 「会社名」の欄は、共同企業体で入札を希望する場合は、出資比率及び該当する構成員名も記載するとともに、出資比率を証明する書類を添付すること。

同種工事の施工実績（配置予定技術者）

(※入札説明書5の(6)に規定する競争参加資格の要件)

工 事 名 : 東北農政局山形市庁舎2階空調設備改修工事

会 社 名 :

同種工事の要件について		①平成18年4月1日以降に元請けとして完成・引渡しが完了した、次の同種工事の施工実績を有すること。ただし、経常建設共同企業体にあつては、構成員のうち1社が同種工事の施工実績を有すること。また、共同企業体としての施工実績は、出資比率が20%以上のものについて認める。 ②同種工事とは、冷暖房設備工事又は空気調和設備工事の施工実績とする。なお、当該実績が各地方農政局（沖縄総合事務局を含む）が発注した工事に係る実績である場合にあつては、評定点合計が65点未満のものを除くこと。
配置予定技術者の保有資格		指定工種：管工事 氏名 資格
施工実績の内容（同種工事の工事名称等）	指定工種	管工事
	工事名称等	〇〇〇〇〇工事
	発注機関名	〇〇〇〇〇
	施工場所	〇〇県〇〇市〇〇町
	請負代金額	000,000,000円
	工 期	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日
	従 事 役 職	主任技術者、監理技術者、その他
	受注形態等	単体/〇〇・〇〇・〇〇JV（出資比率〇〇%）
	CORINS登録の有無	有（CORINS登録番号）又は 無
	工事概要	
添付資料		
他申請時の現在状況	工 事 名	〇〇〇〇工事
	発 注 機 関	〇〇〇〇
	工 期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日迄
	従 事 役 職	現場代理人・監理（主任）技術者・その他
	本工事と重複する場合の対処措置	（例）本工事に着手する前の〇年〇月には、完成予定であるため、本工事に従事することは、可能である。
CORINS登録	有（CORINS登録番号）又は 無	

- 注1 同種工事の施工実績が多数の場合は、最大2件まで記載することができるが、それぞれ別葉とすること。
- 注2 工事の概要等の把握に必要と判断される最小限の図面等を添付するとともに、CORINSの写し又は契約書の写し（契約条項は不要）を添付すること。
- 注3 同種工事の発注機関の優先順位は、①公共機関②民間とする。
- 注4 「会社名」の欄は、共同企業体で入札を希望する場合は、出資比率及び該当する構成員名も記載するとともに、出資比率を証明する書類を添付すること。
- 注5 配置予定技術者の保有資格が確認できる資料の写しを添付すること。

企業に関する項目

工事名：東北農政局山形市庁舎2階空調設備改修工事

会社名：

A	企業の 工事 成績	工 事 成 績 (過去5年間)	平成28年4月1日以降に完成した工事の平均点 ・85点以上 ・75点以上85点未満 ・70点以上75点未満 ・70点未満又は通知無し
		指 定 工 種 平 均 点 全 て の 件 数	管工事 点 件 (指定工種で通知された全ての件数) 詳細は様式3号の2による。
B	表彰の指 のす指定 実る工工 績表に種	[表彰名・工事名] (表彰者・年月日)	(優良工事等表彰・〇〇〇〇〇工事)注4 (〇〇局長・平成〇〇年〇〇月〇〇日)
C	地域への貢献		平成28年4月1日以降の近隣地域内の災害協定等に基づく活動実績、又はボランティア活動による表彰実績等 有又は無 「有」の場合は、様式3号の1により提出する。
D	地域精通度		当該工事実施県内に本社(本店)を有している。 有又は無
E ※	施 工 実 績	平成18年4月1 日以降の同種工 事の施工実績	・平成18年4月1日以降に完成した、公共機関が発注した同種工事の元請けとしての施工実績がある。 ・同上、上記以外(民間等)が発注した同種工事の元請けとしての施工実績がある。
		指 定 工 種 等	管工事
		工 事 名 称 等	〇〇〇〇〇工事 又は 様式2号と同様(以下記載不要※)
		発 注 機 関 名	〇〇〇〇〇
		施 工 場 所	〇〇県〇〇市〇〇町
		請 負 代 金 額	000,000,000円
		工 期	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日
		受 注 形 態 等	単体/〇〇・〇〇・〇〇JV(出資比率〇〇%)
		CORINS登録の有無	有(CORINS登録番号)又は無
F	I S O 等 認 証 取 得	IS09001	有(登録日、有効期限、登録番号)又は無
		IS014001	有(登録日、有効期限、登録番号)又は無
		エコアクション21	有(認定・登録日、有効期限、登録番号)又は無
G	ワーク・ライ フ・バランス 等認定取得	ワーク・ライフ・ バランス等	有(認定・登録日、有効期限、登録番号)又は無

※ E施工実績については、入札説明書5の(5)に規定する競争参加資格の要件(様式2号)と同様の場合は「様式2号と同様」と記載する。

注1 「・」については該当項目に○を付すこと。

注2 共同企業体の場合は、当該共同企業体として、又は出資比率が20%以上の構成員いずれか1社の実績を記載すること。

注3 記載事項が確認できる書類の写しを添付すること。

注4 施工に関する「表彰」については平成28年4月1日以降に完成した工事に限る。当該表彰状の写しを添付すること。

注5 「ISO等認証取得」欄は、該当する場合のみ記載することとし、ISO等の認証登録証の写しを添付すること。(有効期限内のものに限る。)

注6 「ワーク・ライフ・バランス等認定取得」欄は、該当する場合のみ記載することとし、認定・登録証の写しを添付すること。(有効期限内のものに限る。)

地域への貢献活動の実績

工事名： 東北農政局山形市庁舎 2階空調設備改修工事

会社名：

活動の種類	<input type="checkbox"/> 災害協定に基づく防災・災害復旧の活動実績 <input type="checkbox"/> 企業としてのボランティア活動による表彰実績 ※ <input type="checkbox"/> はいずれかを■にすること。
活動の内容 (具体的に記入)	
活動期間	平成28年4月1日 ～ 令和3年3月31日 (〇〇日間)
活動場所	〇〇県〇〇市〇〇町
<p>上記内容に相違ないことを証明します。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>証明者（実施機関） 印</p>	

注1 「災害協定に基づく防災・災害復旧の活動実績」は、平成28年4月1日以降の近隣地域内の災害時における建設業者の防災活動等について定めた建設関係団体と地方公共団体との間の協定に基づき活動した実績について記入すること。

注2 「企業としてのボランティア活動による表彰実績」は、地方公共団体に災害対策本部が設置され、同本部の要請に応じて、災害ボランティアとして参加し、表彰を受けた事例について記載すること。

注3 「企業としてのボランティア活動による表彰実績」で、表彰状の写しを添付する場合は、証明者（実施機関）の証明印は不要とする。

指定工種の工事成績(企業)

工事名： 東北農政局山形市庁舎2階空調設備改修工事

会社名：

平成28年4月1日以降に完成した公共工事

資料 番号	工事名称	指定 工種	発注者	工期			点数
				始	～	終	
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

合計	件数	点 数
		平均点数

注1 添付資料（工事成績評定通知書の写し）は資料番号ごとに添付すること。
 注2 工事成績評定通知書の通知が無い場合はこの様式は提出する必要はありません。

配置予定技術者に関する項目

工事名：東北農政局山形市庁舎2階空調設備改修工事

会社名：

A	指定工種の配置予定技術者の保有資格	氏名・資格	氏名 ○○○○ 資格：○○技術者
		最終学歴	○○大学 ○○学部 ○○年卒業
		法令による資格・免許	1級管工事施工管理技士（取得年月日、登録番号）
			監理技術者資格者証（交付年月日、登録番号）
			監理技術者講習修了証（修了年月日、登録番号）
監理技術者資格者証取得後の経験年数	・5年以上 ・5年未満		
B ※	同種工事の配置予定技術者の従事経験	指定工種	管工事
		工事名称	○○○○○工事 又は 様式2号の1と同様(以下記載不要※)
		発注機関名	○○○○○
		施工場所	○○県○○市○○町
		請負代金額	000,000,000円
		工期	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日
		従事役職	現場代理人、主任技術者、監理技術者、その他
		受注形態等	単体/○○・○○・○○JV（出資比率○○%）
		CORINS登録の有無	・有（CORINS登録番号） ・無
		工事内容	
C	配置工事の成績	工事成績（過去5年間）	平成28年4月1日以降に完成した工事の平均点 ・85点以上 ・75点以上85点未満 ・70点以上75点未満 ・70点未満又は通知無し
		指定工種平均点 全ての件数	管工事 点 件（指定工種で通知されたすべての件数） 詳細は「様式4号の1」による。
D	実績の表彰	[表彰名・工事名] (表彰者・年月日)	[優良工事技術者表彰・○○○○○工事] (○○局長・平成○○年○○月○○日)

※ B配置予定技術者の従事経験については、平成18年4月1日以降に完成・引渡ししたものに限り、また、入札説明書5の(6)に規定する競争参加資格の要件(様式2号の1)と同様の場合は「様式2号の1と同様」と記載する。

注1 配置予定技術者が複数名いる場合は、各技術者ごとに別葉で作成すること。

注2 「・」については該当項目に○を付すこと。

注3 「法令による資格・免許」欄は、配置予定技術者の所有資格が確認できる資料の写しを添付すること。

注4 監理技術者資格者証により直接的かつ恒常的な雇用関係が明確に判断出来ない場合には、健康保険被保険者証の写しを添付すること。

注5 共同企業体における「配置予定技術者の施工経験」については、構成員のいずれか1社の配置予定技術者について記載することとし、他の構成員は記載を必要としない。

注6 「会社名」の欄は、共同企業体の場合は、該当する構成員名も記載すること。

注7 「従事役職」欄は、配置予定技術者に係る従事役職について確認できる資料の写しを添付すること。

注8 「表彰の実績」欄は、平成28年4月1日以降に完成した工事で該当する場合のみ記載することとし、優良工事技術者表彰状の写しを添付すること。

注9 「指定工種の配置予定技術者の工事成績」欄は、平成28年4月1日以降に完成した工事で該当する場合のみ記載することとし、工事発注機関が発行した工事成績評定通知書の写し及び当該工事に従事したことを確認するためCORINSの写しを添付する必要がある。

指定工種の工事成績(配置予定技術者)

工事名： 東北農政局山形市庁舎2階空調設備改修工事

会社名：

平成28年4月1日以降に完成した工事
(主任(監理)技術者であった証明が必要)

資料 番号	工事名称	指定 工種	発注者	工期			点数
				始	～	終	

合計	件数	点 数
		平均点数

注1 添付資料（工事成績評定通知書の写し及び配置技術者であったことが証明できる資料（CORINSの登録証又は監理技術者通知書の写し）は資料番号ごとに添付すること。

注2 企業の工事成績評定通知書と同じ工事の通知書である場合は、資料番号を様式3号の2と同じ番号で記載し、資料のうち「工事成績評定通知書の写し」は添付しなくてもよい。

注3 工事成績評定通知書の通知が無い場合はこの様式は提出する必要はありません。

支出負担行為担当官
東北農政局長
内田 幸雄 殿

住 所:
商号又は名称: ○○ 株式会社 ○○支店
代表者氏名: ○○ ○○

工 事 費 内 訳 書

工 事 名 : 東北農政局山形市庁舎2階空調設備改修工事				
工事区分・工種・種別	単位	数 量	金 額 (円)	備 考
工 事 価 格 (=入札価格)				

注1:消費税は含まない。
 注2:第1回の入札書に記載される入札金額に対応した内訳書とする。
 注3:直接工事費の内訳区分は工事数量表で示す「工種」までとする。

支出負担行為担当官
東北農政局長
内田 幸雄 殿

住 所：
商号又は名称：〇〇 株式会社 〇〇支店
代表者氏名：〇〇 〇〇

工事費内訳書(二次明細)

工 事 名 : 東北農政局山形市庁舎2階空調設備改修工事					
工事区分・工種・種別	単位	数量	単価	金 額 (円)	備考
工 事 価 格					

注1:第1回目の入札の際に、工事費内訳書(様式5号)と共に提出すること。
 注2:費用内訳は工事数量表で示す「種別」までとする。
 注3:二次明細において内容確認が不十分な場合、三次明細(工事数量表で示す「細別」まで)等の提出を求める場合があるので、求められた場合は持参又はファックス等により即時に提出すること。なお、三次明細の様式は任意とする。

令和 年 月 日

支出負担行為担当官
東北農政局長
内田 幸雄 殿

住 所：
商号又は名称：〇〇株式会社 〇〇支店
代表者氏名：〇〇 〇〇

電子入札システム対象工事における紙入札方式での参加承諾について

貴局発注の下記工事について、電子入札システムを利用しての入札に参加できないので、紙入札方式での参加承諾を申請します。

記

1 工事名
東北農政局山形市庁舎2階空調設備改修工事

2 電子入札システムでの参加ができない理由

(記入例)

・認証カードを申請中であり、手続が遅れているため。

令和 年 月 日 認証カード取得予定

※ 紙入札方式により行う者は、返信用封筒として、表に申請者の住所・氏名を記載し、簡易書留料金分を加えた郵便料金(530円)の切手を貼った角形2号封筒を申請書と併せて提出して下さい。

令和 年 月 日

支出負担行為担当官
東北農政局長
内田 幸雄 殿

住 所：
商号又は名称：〇〇株式会社 〇〇支店
代表者氏名：〇〇 〇〇

電子入札システム対象工事における入札方式の変更承諾について

貴局発注の下記工事について、先に報告した入札方式で行うことができないので、変更承諾を申請します。

記

1 工事名

東北農政局山形市庁舎 2 階空調設備改修工事

2 入札方式

当初の方式：電子入札

変更の方式：紙入札

3 変更理由

(記入例)

- ・ 認証カードを申請中であり、手続が遅れているため。

令和 年 月 日 認証カード取得予定

※ 紙入札方式により行う者は、返信用封筒として、表に申請者の住所・氏名を記載し、簡易書留料金分を加えた郵便料金（530円）の切手を貼った角形 2 号封筒を申請書と併せて提出して下さい。ただし、競争参加資格確認通知後の変更申請の場合は、提出の必要はない。

競争参加資格確認申請取り下げ・入札辞退 理由書

住 所 :

商号又は名称 : ○○株式会社 ○○支店

代表者氏名 : ○○ ○○

1 工事名

東北農政局山形市庁舎 2 階空調設備改修工事

2 申請取り下げ・入札辞退区分

○○○○

3 申請取り下げ又は入札辞退の理由

(記入例) ○○○発注の○○○○○○○○○○○○○○○○○○工事(公告日○/○、入札日○/○、落札決定日○/○)を受注したことにより、配置予定技術者が重複するため申請を取り下げ(入札を辞退)する。

- ※1 本様式は、入札辞退届又は競争参加資格確認申請書の取り下げ届出書に添付して提出すること。ただし、電子入札システムにより辞退届を提出する場合は、本様式のみ別途提出すること。
- ※2 申請取り下げ・入札辞退区分は、申請から競争参加資格確認通知日までの期間は「申請取り下げ」、競争参加資格確認通知日から入札の締め切り日までの期間は「入札辞退」と記載する。
- ※3 申請取り下げ又は入札辞退の理由は、具体的に記載すること。正当な理由がない又は不明瞭など、不正又は不誠実な行為と認められる場合は、東北農政局工事請負契約指名停止等措置要領に基づき指名停止等を行う場合がある。

令和 年 月 日

支出負担行為担当官
東北農政局長
内田 幸雄 殿

住 所：
商号又は名称：〇〇株式会社 〇〇支店
代表者氏名：〇〇 〇〇

電子契約システム対象工事における紙契約方式への変更承諾願について

貴局発注の東北農政局山形市庁舎2階空調設備改修工事について、電子契約システムを利用する契約手続きができないため、紙契約方式への変更を承諾されたく申請します。